



高花小だより

2月号

印西市立高花小学校
学校だより
令和6年1月31日発行
児童数 305名

自分と社会をみつめ、まなびを大切にする子どもの育成
～つながる喜びを感じ、まなびを見つける子ども～

めざす児童像「やさしく思いやりのある子」

「まなびを見つけ、よく考える子」

「心身ともに、しなやかな子」

気持ちのやりとり

校長 角鹿 智章

肩をもみましょうか。

あ、ありがとう。

声をかけてくれたのは、1年前、外国から来たお友達。

日本式とは少しちがうものの、とてもきもちよくなりました。

肩もみが終わるや、その手を壁などにこすりつけているような……。

相手の気持ちを感じ取るとは、こんなことなのだろうなあ。

(わたしの肩が汚れていたわけでもないし、何か理由があるのだろうか)

「わたしの国では、肩のいたみが、手にうつらないように、壁などにこするのです」

きっと、わたしが、とまどう顔をしていたのでしょう。

すかさず、わたしの気持ちを感じ取って、おしえてくれました。

「とても、きもちよかったよ」

安心したのと、信じてよかったのと、もう一度くりかえして、つたえました。

「とっても、きもちよかったよ。ありがとう」

